

高洲地区小・中学校統一アンケートの実施について

経緯

第3回協議会の協議の中で、同じ時期に同じ内容のアンケートを実施し、その結果から課題を整理した資料を協議会で示し、それを検討したいという意見が出された。

これを受け、地元代表協議会が実施する、高洲地区小・中学校統一アンケートについて事務局が検討することとなった。

検討事項

アンケートを実施する場合と実施しない場合の想定

	想定内容
統一アンケートを実施する場合	○同じ資料での判断ができる。 →判断基準が統一できる。 ●懸案事項 ・アンケートの位置づけ →各団体で実施したアンケート項目とその結果を考慮する必要がある。 ・アンケート項目内容の精査 →各団体で実施したアンケート項目とその結果との整合性を検討する必要がある。 ・対象者の範囲 →協議会での発言内容から関係小・中学校の保護者とするか検討する必要がある。 ・アンケート作成から結果資料提示までの時間 →月単位で準備の時間を要するため、令和3年4月統合のスケジュールがなくなることを検討する必要がある。
統一アンケートを実施しない場合	○今回の協議会で高洲地区学校適正配置（修正案）等の資料について協議ができる →令和3年4月統合のスケジュールについて協議することができる。 ●懸案事項 ・実施済みの各団体アンケート結果の扱い →これまでのアンケート結果を協議会としてどのように扱うか検討する必要がある。 ・今後、各団体で実施されるアンケート結果の扱い →これから報告されるアンケート結果を協議会としてどのように扱うか検討する必要がある。